



阪大式トレチノイン

(商品名：CDトレチノイン)

トレチノインとは・・・？

トレチノインはビタミンAの類縁化合物（レチノイド）の1種で、角層の剥離を促したり、皮脂の分泌を抑える作用があり、海外ではニキビや小じわの治療薬として使用されている成分です。副作用として皮膚炎症状（落屑、赤み、ひりひり感）や高用量を内服した場合の催奇形性が知られており、これらへの懸念から、日本では処方薬としては認可されず、医師の指導のもと美容皮膚科などで提供されてきました。

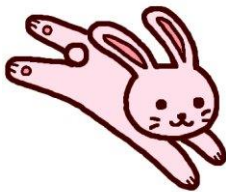
CDトレチノインとは・・・？

トレチノインは皮膚への刺激が強く、肌荒れや赤みが出る可能性が高いのですが、CDトレチノインはシクロデキストリンという成分でトレチノインを包接することで、トレチノインと同等の効果を維持し、一方で副作用は非常に少ないことが確かめられています。

ですが、それでも赤くなったりカサカサしたりすることがあるので、医師の診察を受られた後に処方いたします。

どんな効果があるの？

表皮や真皮の細胞を活性化し、コラーゲンやヒアルロン酸の分泌を高めることで、**肌に張りを出したり、小じわを改善します**。またメラニンの排出を促進することで、**老人斑を薄くする**効果があります。いままでご提供してきたハイドロキノンクリームや高濃度ビタミンCローションと併用して、相乗効果を期待することもできます。



ピョンピョン

しみや肝斑でお悩みの方、ぜひお試しください。

しんおおさかクリニック